

## 学長メッセージ

～新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う本学の対応について～

畿央大学学生の皆さん  
保護者の皆様

今年度も笑顔溢れる多くの新入生を迎え、4月から対面授業を開始できましたことは、本学にとって何よりの喜びでありました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染が急速に拡大し、その対応が求められています。

本学では、キャンパス所在地及び近隣府県における感染の拡大状況と政府等による要請を考慮して、学生の皆さんの感染リスクの低減を基本として学内での授業や課外活動などのあり方を工夫してまいります。

授業の実施については、授業の実施方法を工夫し、授業内容のより一層の洗練を図り、実習や演習の機会を確保することに努めてまいります。これにより、健康科学と教育の専門知識を修得し豊かな教養を備えた人材育成をめざす本学の教育が損なわれることが無いようにいたします。

具体的には、感染が拡大している状況ですので、当面の間キャンパス内の学生数を一定数以下に抑えるように、4月24日より時間割の調整を行います。それにより、キャンパス内での密を避け通学のための移動を減らすことを図ります。実習・演習などで対面での指導と学びが必要な科目については、感染対策に十分に留意し、可能な限り対面授業を行います。講義科目は科目の特性と教育効果に十分配慮したうえで、遠隔授業で行いますが、対面授業を行う週もあります。

本学のICTを利用する教育学習環境は、学生全員にノートPCを貸与し授業支援型eラーニングシステムOpenCEAS(LMS)と連携利用できる、国内でも先進的な教育環境です。科目担任の先生と学習者間のコミュニケーションが簡単に行えますので、社会的距離を保ちながらも協調的な学びを進めてください。さらに、一人で学ぶ時間も増えますので、深く考えるチャンスにしてください。

新型コロナ感染症拡大が終息した暁には、皆さんと先生方がより近い距離で結ばれ、新しい学びの場に本学が進化していることを期待しています。

社会生活に大きい制約が加えられている中で少しでも皆さんの支援となるように、大学としての取り組みも進めています。

既にお知らせしたように、学部1年次生の皆さん全員に「ネット環境整備奨学金」を昨年の在校生と同様に給付いたします。ご自宅でのインターネット環境、プリントデバイス等の整備に役立ててください。

さらに、本学が独自に実施しております「畿央大学特別奨学生(2～4年次生を対象とする経済支援)」の募集に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に修学の継続に困難を覚えておられる学生への支援「緊急支援特別奨学金(1年次生も含む)」の募集もまもなく開始いたします。

保護者の皆様方におかれましては、学生達の将来の夢が確実に実現するよう教職員が一丸となって取り組んでいることをどうぞご理解いただき、今後ともご支援ご協力賜ります様お願い申し上げます。

何年か先に必ず到来するアフターコロナの未来社会では、コロナ禍の前の社会に戻ることなく新しい社会、そして新しい教育の世界が広がってくることでしょう。

私も、学生、保護者、教職員、そして大学関係者の皆様と手を携え、現在の困難な状況を通り抜け新しい未来社会を迎えたいと願っています。

2021年4月28日  
畿央大学 学長 冬木正彦